

平成19年度特別交付税について

1 全国の状況

平成19年度の特別交付税の全国総額は、9,123億99百万円で、前年度に比べ、421億40百万円（4.4%）の減少となっている。

本年度交付額のうち、道府県分は1,159億44百万円（対前年度比7.2%減）、市町村分は7,964億56百万円（対前年度比4.0%減）となっており、市町村分のうち、市分は5,768億91百万円（対前年度比5.7%減）、町村分は2,195億65百万円（対前年度比0.9%増）となっている。

2 本県の状況

県分及び市町村分を合わせた本県総額は、231億7百万円で、前年度に比べ、11億87百万円（4.9%）の減少となっている。

なお、本年度の配分額は、東北6県では最高額となっている。

(1) 県分

本県に対する配分額は、33億21百万円で、前年度に比べ、6百万円（0.2%）の増加となっている。

(2) 市町村分

本県市町村に対する配分額は、197億86百万円で、前年度に比べ、11億93百万円（5.7%）の減少となっている。このうち、市分は、118億57百万円で、前年度に比べ、9億15百万円（7.2%）の減少、町村分は、79億29百万円で、前年度に比べ、2億78百万円（3.4%）の減少となっている。これは、主に市町村合併に関する経費の減や現年災害に関する経費の減の影響等が考えられる。

3 その他

今年度新たに、頑張る地方応援プログラムに係る経費や原油高騰対策に係る経費等が算定された。